

生きる形

展示公開

監督 遠藤秀紀・松岡象一郎・山田昭順

監督助手 河部壮一郎・森 健人

会期 2012年4月20日(金)～9月1日(土)

お休み 日曜日・祝祭日

(ほかに特別に定めるお休みがありますので、ご来場前に念のためお確かめください)

公開時間 10:00～17:00 (入館は16:30まで)

入館料 無料

関連行事1 創作者たちのお喋り

日時、お相手、内容

- 5月12日(土) 遠藤秀紀「夢教授と語る、生きる形展の理と美」
- 5月26日(土) 松岡象一郎「『生きる形』展における光ファイバーアート作品(アフリカ象の頭蓋骨)はいかにして作られたか」
- 山田昭順「『いのち』と『形』の物語」
- 6月9日(土) 遠藤秀紀「夢教授の解剖体実演講座：四肢と鱗の進化」
- 6月16日(土) 遠藤秀紀「夢教授の解剖体実演講座：顎を動かす仕組み」
- 6月23日(土) 遠藤秀紀「夢教授の解剖体実演講座：鳥の翼」
- 7月7日(土) 遠藤秀紀「夢教授の解剖体実演講座：鳥の翼」
- 7月21日(土) 喜多村 武「映像表現による展示のかたち」

会場：東京大学総合研究博物館三階第一演習室

時間：13時30分から15時

参加費：無料

参加申し込み方法：実施日の三週間前までに往復はがきに、住所、氏名、性別、年齢、職業、参加の動機を書いて、〒113-0033 文京区本郷7-3-1 東大総合研究博物館「生きる形」展係まで送付してください。応募者多数の場合には、恐縮ですが抽選で参加者を決めさせていただきます。

関連行事2 青木節子 ウェディングドレス・ファッションショー

「Reborn ーリ・Bone ーリボン」

日時：6月15日(金) 13時からと15時からの二回

会場：東京大学伊藤国際学術研究センター地下一階

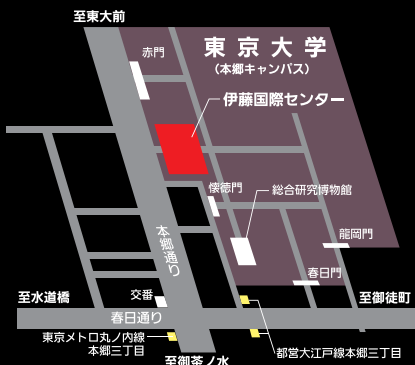
入場料：無料

参加申し込み不要です。

連絡先 ハローダイヤル 03-5777-8600

機材協力 旭化成ワッカーシリコン株式会社
株式会社アロマックラボ

主催 東京大学総合研究博物館



ACCESS 都営地下鉄大江戸線「本郷三丁目」駅より徒歩5分
東京メトロ丸ノ内線「本郷三丁目」駅より徒歩8分

会場 東京大学伊藤国際学術研究センター 地下一階

生きる形

学が求めるべきは、つねに理と美だ。遺体にその二つを求めてきた私は、だからこそ汚れひとつない新しい展示空間を、形ある生で満たさずにはいられなくなった。前作「命の認識」から二年、希求する命と美の連結に、まったく新しい角度で迫りたい。

命を宿したことのある形は、自然界の理を受け継ぐとともに、学が示すことのできる美を深奥から語り始める。生きていた命の証しを、存在をもって語るのは、形のみだ。その形の力を、私は後押ししてみたくなった、少しだけ。

三つの部屋を用意して、あなたとともに生ある形と接することにしよう。「光と骨と」、「魅入られた命」、「いま、人間の生へ」と名付けた三空間が、それぞれを包みこむ命の額縁によって、確かな連絡を見せ始めるはずだ。だが、ただ新しい部屋に飾られた形だけでは、作品「生きる形」は完成しない。そこにどうしても欠くべからざるのは、「あなた」なのだ。

真新しい展示空間で、形はあなたとともに新しい空気を呼吸することだろう。その息づかいを受けて、創りかけの部屋に、今度は私が背中を押される、力強く。お前こそが苦悩の部屋に閉じ込められるべき、どんなに小さな骨片よりも矮小な存在なのだ。

遠藤 秀紀

主催 東京大学総合研究博物館